明るさとやさしさに満ちた豊渓中

豊　渓　中　だ　よ　り

練馬区立豊渓中学校
校長　　山根　浩孝
令和７年４月２２日
第１号

令和７年度の始まり

校　長　山根　浩孝

暖かな春の日の中、令和７年度の豊渓中学校の教育活動が始まりました。豊渓中学校では、今年度４６名の新入生を迎え、進級した 2 年生 43 名、3 年生５４名、全校生徒１４３名での出発スタートです。学級数も昨年度より 1 学級増えて、５学級から６学級となりました。新入生を迎え、各学年が順調にスタートできることをうれしく思っています。進級して一歩成長した上級生や豊渓中学校に夢と希望をもって入学してきた新入生をみると、豊渓中学校の教職員であることを大変嬉しく感じるとともに、その期待に応える責任の重さを感じています。練馬区立豊渓中学校は昭和２２年に開校し、今年で７９年目をむかえる学校です。当時は生徒数７９名、豊渓小学校の教室を間借りした仮校舎でした。教材教具も満足にない中で、教室の中央を暗幕で仕切って一教室に２クラスの生徒が入り、背中合わせで授業をおこなっていました。声が筒抜けでどの声が自分らの先生のだか分からなくなるほどで、青空教室もおこなわれていたそうです。はじめは校歌・校旗もなく、様々な課題がありましたが、生徒自らが納豆売りや廃品回収をして校旗を作るなど、多くの人達の努力と多くの地域、保護者の方々に支えられてきた歴史と伝統のある学校で、昨年度までで７５９５名の生徒が卒業しています。豊渓中学校の校章は美しいスズシロの花を図案化したもので、４つの花弁は「自治」「誠実」「友愛」「健康」を意味し、自然の中で豊かに発展してほしい願いがこめられています。そして、少しずつ環境を整えてこの学校があるのです。今もコミュニティ・スクール指定校として、「地域・保護者とともにある魅力ある学校づくり」を目指す学校像のひとつとして取り組んでいます。これからも大切なこどもたちを力強く育てていくために地域・保護者・学校が連携・協働して学校運営を進めていきます。学校の取組は、学校だより、学年だより、HP、連絡メール等、様々な形でお伝えしていきます。ご不明な点があれば、学校までご相談ください。生徒が心豊かでたくましく成長するために、学校、地域、家庭が一緒になってこどもたちをみていけるよう、今年度もよろしくお願いします。

４月７日に始業式、８日に入学式を行いました。新しい学年、クラスの中、頑張ろうとする前向きな姿が見られます。新入生を迎えるにあたり、机、椅子の準備、教室の床みがき等、気持ちよく入学してもらえるよう、在校生や用務担当の主事さん方にも清掃のお手伝いをしてもらいました。入学式の式場の体育館もきれいに整え、体育館の入り口の周りには、コミュニティ・スクールとして取り組んだ花壇も飾ることができました。在校生による歓迎の言葉の中には、「当たり前のことを徹底して行うこと」「誰に対しても感謝の気持ちをもち行動に移すこと」「豊渓中学校で過ごす素敵な青春の一ページを仲間とともにしっかり進んでいくこと」、そして、「私たちと一緒によりよい豊渓中学校にしていきましょう」と話してくれました。新入生代表の誓いの言葉でも、小学校の先生方、地域、家族の支えについて感謝と共に、中学校で頑張りたいこととして、「数学と英語」「部活動」「学校行事」をあげ、「先生方、先輩方、温かい目で見守っていただきご指導くださいますようよろしくお願いいたします。」と力強く話してくれました。緊張しながらも中学校生活の第一歩を歩みだした新入生はとてもよく頑張ったと思います。そして、新入生の模範となって立派な態度で参加した二年生、三年生の皆さん、おかげさまで、とても立派な入学式を行うことができました。これからは各教科の授業や部活動も始まっていきます。豊渓中の先輩として、新入生を助けてあげてください。豊渓中学校の生徒には、相手の立場になって考えることができるやさしい人になってほしいと思います。